



## 2026年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2026年2月13日

上場会社名 築地魚市場 株式会社  
コード番号 8039 URL <https://www.tsukiji-uoichiba.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山崎 康司

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理本部長 (氏名) 大竹 利夫

TEL 03-6633-3510

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2026年3月期第3四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	50,832	5.7	536	109.3	578	98.2	383	24.4
2025年3月期第3四半期	48,083	6.4	256		291	503.1	308	68.7

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 882百万円 (190.3%) 2025年3月期第3四半期 304百万円 (165.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	172.71	
2025年3月期第3四半期	137.47	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期第3四半期	21,483	7,359	34.3	3,309.74
2025年3月期	16,602	6,537	39.4	2,946.60

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 7,359百万円 2025年3月期 6,537百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期				35.00	35.00
2026年3月期					
2026年3月期(予想)				35.00	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	65,000	4.1	510	68.4	530	60.4	380	32.1	171.09

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

詳細は、添付資料P.2「1. 経営成績等の概況(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P.7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2026年3月期3Q	2,253,520 株	2025年3月期	2,253,520 株
------------	-------------	----------	-------------

期末自己株式数

2026年3月期3Q	30,024 株	2025年3月期	34,920 株
------------	----------	----------	----------

期中平均株式数(四半期累計)

2026年3月期3Q	2,221,053 株	2025年3月期3Q	2,243,144 株
------------	-------------	------------	-------------

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記) .....	7
(セグメント情報等の注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	7

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、各種経済政策による雇用・所得環境の改善や株高が続くものの、物価上昇が継続しており、消費者の節約志向は依然として続いております。また、米国の高関税政策等による通商問題、金融資本市場の変動の影響や、ウクライナ、中東情勢など地政学的リスクの長期化により景気の下押し圧力となる不確定要素も多く、先行き不透明な状況が続いております。

当社を取り巻く水産物卸売業界におきましては、外食需要やインバウンド関連消費の伸長により、業務筋への販売は総じて順調でした。

魚種別では、黒潮大蛇行の正常化によりサンマやスルメイカが豊漁となったほか、マグロも例年になく水揚げがありました。一方で、秋鮭の大不漁によるいくらの高騰、ホタテの生産量の減少による高値推移に加え、海水温上昇等の影響により大衆魚全般の漁獲量は減少傾向にあります。さらに輸入水産物につきましても円安の影響により高騰が続いており、総じて単価は高止まりしております。

また食品全般におきましても、原材料費・物流費、エネルギー価格や人件費等の上昇による値上げが相次ぎ、消費者の生活防衛意識はより一層高まっており、依然として厳しい業界環境が続いております。

このような状況のもと、当社グループは中期経営計画「MF-2026 Move Forward 2026」の2年目として「旧来型の荷受会社から、広範な機能を有する販売会社への転換を図る」べく、課題解決に向けた様々な取り組みを実行しております。

当第3四半期連結累計期間の当社グループの経営成績は、各セグメント売上高が順調に推移したことにより売上高は50,832百万円（前年同期売上高48,083百万円）と前年を上回ることができました。水産物卸売業においては物流の改善効果などもあり収益性が向上し、また冷蔵倉庫業は増収に加え業務効率化により、営業利益は536百万円（前年同期営業利益256百万円）、経常利益は578百万円（前年同期経常利益291百万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益383百万円（前年同期親会社株主に帰属する四半期純利益308百万円）となりました。

### (2) 当四半期の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末の総資産は21,483百万円となり、前連結会計年度末に比べ4,881百万円増加いたしました。流動資産は11,300百万円となり、4,125百万円増加いたしました。これは主に売掛金が増加したことによるものです。固定資産は10,183百万円となり、756百万円増加いたしました。これは主に投資有価証券の時価評価にともなう含み益の増加によるものです。当第3四半期連結会計期間末の負債は14,124百万円となり、前連結会計年度末に比べ4,059百万円増加いたしました。流動負債は10,051百万円となり、4,120百万円増加いたしました。これは主に短期借入金の増加によるものです。固定負債は4,073百万円となり、60百万円減少いたしました。これは主に長期借入金の返済によるものです。当第3四半期連結会計期間末の純資産は7,359百万円となり、前連結会計年度末に比べ、821百万円増加いたしました。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の39.4%から34.3%となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の連結業績予想につきましては、水産物卸売業及び冷蔵倉庫業が好調に推移したことにより、営業利益及び経常利益は前回（2025年5月13日）公表数値を見直いたしました。

連結業績予想などの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	856	1,269
売掛金	3,524	5,663
商品及び製品	1,916	3,114
原材料及び貯蔵品	77	47
その他	823	1,271
貸倒引当金	△22	△66
流動資産合計	7,175	11,300
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,277	4,242
その他(純額)	2,196	2,217
有形固定資産合計	6,474	6,460
無形固定資産	250	236
投資その他の資産		
投資有価証券	2,291	3,053
その他	459	496
貸倒引当金	△47	△62
投資その他の資産合計	2,702	3,487
固定資産合計	9,427	10,183
資産合計	16,602	21,483
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,793	4,597
短期借入金	2,339	4,539
未払法人税等	68	171
賞与引当金	77	51
関係会社整理損失引当金	-	13
その他	653	676
流動負債合計	5,931	10,051
固定負債		
長期借入金	2,580	2,250
繰延税金負債	260	489
退職給付に係る負債	476	493
資産除去債務	331	334
その他	484	504
固定負債合計	4,133	4,073
負債合計	10,065	14,124

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,045	2,045
資本剰余金	1,009	1,011
利益剰余金	2,985	3,291
自己株式	△105	△91
株主資本合計	5,934	6,257
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	582	1,082
繰延ヘッジ損益	-	△0
土地再評価差額金	19	19
その他の包括利益累計額合計	602	1,101
純資産合計	6,537	7,359
負債純資産合計	16,602	21,483

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	48,083	50,832
売上原価	44,898	47,151
売上総利益	3,184	3,681
販売費及び一般管理費	2,927	3,144
営業利益	256	536
営業外収益		
受取利息	0	1
受取配当金	57	72
貸倒引当金戻入額	0	-
その他	12	14
営業外収益合計	71	88
営業外費用		
支払利息	21	32
関係会社貸倒引当金繰入額	13	13
その他	1	0
営業外費用合計	35	46
経常利益	291	578
特別利益		
投資有価証券売却益	7	-
受取賠償金	80	-
特別利益合計	88	-
特別損失		
関係会社整理損失引当金繰入額	-	13
特別損失合計	-	13
税金等調整前四半期純利益	380	564
法人税等	72	181
四半期純利益	308	383
親会社株主に帰属する四半期純利益	308	383

## (四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	308	383
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4	499
繰延ヘッジ損益	-	△0
その他の包括利益合計	△4	499
四半期包括利益	304	882
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	304	882
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

I 前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

(単位: 百万円)

	水産物卸売業	冷蔵倉庫業	不動産賃貸業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高						
外部顧客への売上高	46,904	1,060	118	48,083	-	48,083
セグメント間の内部売上高又は 振替高	-	212	-	212	△212	-
計	46,904	1,272	118	48,295	△212	48,083
セグメント利益又は損失 (△)	△123	317	62	256	-	256

(注) 1. セグメント利益又は損失 (△) の調整額は、セグメント間取引消去額であります。

2. セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

(単位: 百万円)

	水産物卸売業	冷蔵倉庫業	不動産賃貸業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高						
外部顧客への売上高	49,605	1,112	113	50,832	-	50,832
セグメント間の内部売上高又は 振替高	-	235	-	235	△235	-
計	49,605	1,348	113	51,068	△235	50,832
セグメント利益	119	363	53	536	-	536

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去額であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費 (無形固定資産に係る償却費を含む。) は、次のとおりであります。

前第3四半期連結累計期間  
(自 2024年4月1日  
至 2024年12月31日)

当第3四半期連結累計期間  
(自 2025年4月1日  
至 2025年12月31日)

減価償却費

269百万円

288百万円